

戦国時代以降の町の移り変わり

平成 26 年 3 月 2 日 (日)

於：ハートフルスクエア G

高木 晃 (岐阜市教育委員会社会教育課)

1. 年表

- 1445 (文安 2) 斎藤利永が加納城を築くとの伝承。
- 1456 (康正 2) このころ土岐成頼が美濃守護となる。
- 1467 (応仁 1) 応仁の乱。
- 1473 (文明 5) 一条兼良が革手へ下向し斎藤利国館で饗応。
- 1477 (文明 9) 土岐成頼が足利義視を伴い美濃下向 (船田城か)。
- 1480 (文明 12) 斎藤妙椿 (みょうちん) が死去。
- 1495 (明応 4) 船田合戦 (斎藤妙純 vs 石丸利光)。土岐政房が守護となる。
- 1496 (明応 5) 城田寺合戦 (斎藤妙純 vs 石丸利光)。
-
- 1509 (永正 6) 斎藤利綱が長龍寺の福光御構 (おかまえ) 普請の人足等を免除。
- 1517 (永正 14) 斎藤利良 vs 美濃守護 (永正 14 年の乱)。
- 1516 (永正 16) 土岐正房死去。福光・鷲山・池戸城が落城 (永正 16 年の乱)。
-
- 1532 (天文 1) 守護土岐氏が枝広館に移る。
- 1533 (天文 2) 長井規秀 (斎藤道三) の初見。
- 1535 (天文 4) 長良川大洪水。
-
- 1549 (天文 18) 斎藤道三の娘と織田信長が結婚。
- 1552 (天文 21) このころ斎藤道三が土岐頼芸を追放。
- 1554 (天文 23) 斎藤義龍が家督を継承。
- 1556 (弘治 2) 斎藤道三、義龍と合戦し敗死 (長良川の合戦)。
- 1564 (永禄 7) 斎藤龍興、竹中半兵衛らに稲葉山城を占領される。
-
- 1567 (永禄 10) 織田信長、稲葉山城を攻略。井口を岐阜に改名。
- 1569 (永禄 12) ルイス・フロイスが岐阜来訪。
- 1575 (天正 3) 信長、家督を長男の信忠に譲る。
- 1581 (天正 9) 信忠、舟木座 (ふなきざ) を免許。
- 1582 (天正 10) 本能寺の変。
- 1583 (天正 11) 池田元助が岐阜城入城。
- 1585 (天正 13) 池田輝政が岐阜城入城。
- 1591 (天正 19) 豊臣秀勝が岐阜城入城。
- 1592 (文禄 1) 織田秀信が岐阜城入城。
- 1600 (慶長 5) 関ヶ原合戦の前哨戦で岐阜城落城。
-
- 1619 (元和 5) 岐阜町に尾張藩の代官が置かれる。
- 1636 (寛永 13) 長良川役所が早田村馬場から岐阜中河原へ移される。
- 1688 (貞享 5) 松尾芭蕉が岐阜を訪れ鶉飼を見物。
- 1695 (元禄 8) 尾張藩、岐阜奉行を設置。
- 1832 (天保 3) 岐阜大仏が完成する。
-
- 1871 (明治 4) 岐阜県が設置される。
- 1874 (明治 7) 長良川に船橋ができる (明七橋)。
- 1877 (明治 10) 岐阜中教院が建設される。
- 1882 (明治 15) 岐阜公園が開園。
- 1884 (明治 17) 米屋町に岐阜米屋町外五四カ町村戸町役場が設置される。
- 1887 (明治 20) 東海道線の大垣ー加納間が開通。

- 1889 (明治 22) 岐阜市政が施行される。
- 1891 (明治 24) 濃尾地震がおきる。
- 1894 (明治 27) 白木町に岐阜市庁舎建設。
- 1910 (明治 43) 岐阜城模擬天守が完成する。
- 1917 (大正 6) 岐阜公園三重塔が完成する。
- 1927 (昭和 2) 長良川遊船株式会社が岐阜市直営になる。
- 1939 (昭和 14) 長良川の締め切り工事竣工。
- 1943 (昭和 18) 岐阜城模擬天守が焼失。
- 1956 (昭和 31) 岐阜城模擬天守が再建される。
- 1959 (昭和 34) 伊勢湾台風。
- 1960 (昭和 35) 台風 11・12 号による水害。
- 1961 (昭和 36) 豪雨による水害。

⋮

2. 戦国時代の政治拠点の変遷と発掘調査の成果

○革手・加納

〔調査成果〕

- ・加納小学校の西側、岐阜地方気象台の南側での発掘調査（加納城跡）
 - 遺構：区画溝（くかくみぞ）、掘立柱建物（ほったてばしらたても）など
 - 遺物：土師器皿（はじきざら）、瀬戸美濃産陶器など
- ⇒中世加納城（守護代斎藤氏の拠点）の周囲に、斎藤氏に近い人物の屋敷地があったと考えられる。

○福光

〔調査成果〕

- ・区画整理に伴う道路予定地での発掘調査（鷲山遺跡群）
 - 遺構：区画溝、掘立柱建物、池状遺構、鋳造関連遺構、廃棄土坑、井戸など
 - 遺物：土師器皿、瀬戸美濃産陶器、中国産磁器、木製品、陶製狛犬（こまいぬ）など
- ⇒福光御構の北西部に、一辺 120mの方格に地割りがされた町があり、その中に屋敷地、宗教関連施設、銅製品鋳造工房などがあったと考えられる。

○枝広（えだひろ）

〔調査成果〕

- ・中学校建設、道路建設、長良公園整備事業に伴う発掘調査（城之内遺跡）
 - 遺構：枝広館の堀、区画溝など
 - 遺物：土師器皿、瀬戸美濃産陶器、中国産磁器、金銅製銚子（ちょうし）、竹行李（たけこうり）など
- ⇒一辺 180 メートルと推定される枝広館の周りに、30mもしくは 60mの規模の方形や長方形の区画が並ぶと考えられる。

(大桑 (おおが))



○井口（いのくち）・岐阜

- ・道路拡幅工事に伴う発掘調査（岐阜城下町遺跡） ※武家屋敷地区と推定
 - 遺構：区画溝、掘立柱建物、井戸、廃棄土坑、集石遺構、焼土層
 - 遺物：土師器皿、瀬戸美濃産陶器、中国産磁器、漆器椀など
- ⇒七曲通と百曲通の間に、いくつかの区画があると考えられる。確認した痕跡の多くは斎藤氏の時代のもの。その上面の焼土層は信長が井口を攻めた時のものと考えられる。

(加納)

3. 江戸時代以降の町の移り変わり

(江戸時代)

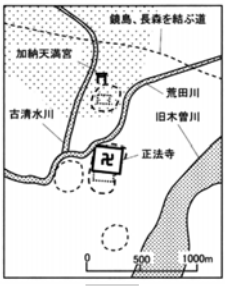



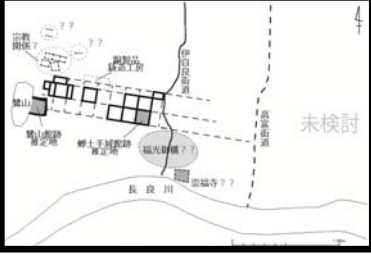
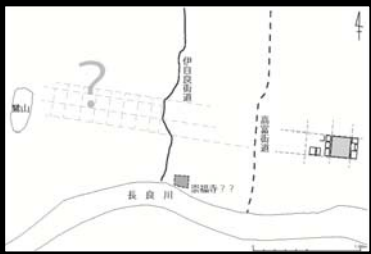

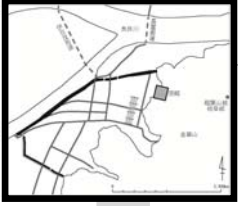

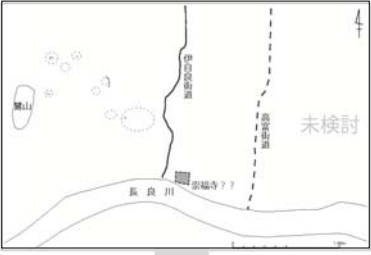

- ・関ヶ原合戦の前哨戦により岐阜城が陥落し、政治の拠点が加納に移転。
- ・岐阜城下町 → 「岐阜町」 (幕府直轄領 → 尾張藩領)
長良川水運による物資の集散地としての機能を保ち、商工業都市として発展し続ける。
- ・金華山は御山として一般の立ち入りが禁止される。尾張藩主の岐阜御成の際に遊猟の場となる。

(近代)

- ・金華山の開放、岐阜公園の開設、模擬天守・迎賓館兼倶楽部（萬松館）・物品陳列場などの建設、躍進日本大博覧会など各種博覧会の開催など、文化や産業の中心となる。
- ・濃尾地震の甚大な被害からも、町の形をほぼ変えることなく復興。

【用語解説】

- ・遺構：地面に残る過去の人間活動の痕跡。不動産的なもの。
- ・遺物：過去の人間活動の所産で、動産的なもの。
- ・遺跡：過去の人間活動の痕跡を地上又は地下にとどめた土地。集落遺跡、生産遺跡など様々な種類がある。
- ・発掘調査：遺跡を構成する地層の中から、遺構や遺物を発掘し、人間活動と環境に関する情報を収集する考古学の作業。
行政目的で行う発掘調査は、試掘・確認調査、保存目的の調査と記録保存の調査などがある。
保存目的調査：学術上の価値が高いなど地域の歴史にとって重要な遺跡について、その現状保存を目指して行う調査。岐阜市においては、岐阜城千畳敷遺跡（岐阜公園内）、加納城跡などの発掘調査。
記録保存調査：開発事業により遺跡の現状保存を図ることができない場合に行う調査。遺跡の情報を過不足なく記録し、発掘調査報告書に記載することにより保存する。日本で行われる発掘調査のほとんどはこれにあたる。
- ・区画溝：屋敷地と屋敷地の間に掘られた境界の溝。
- ・掘立柱建物：根元を直接土中に埋めて自立させる柱により造られた建物。代表例として伊勢の皇大神宮などが挙げられる。
- ・廃棄土坑：遺物が大量に出土する穴。当時のごみ穴。
- ・土師器皿：素焼きの皿。酒杯や灯明皿（とうみょうざら）として使用された。
- ・陶器：粘土を主原料として焼成されたやきもの。吸水性があり透光性がない。
- ・磁器：陶石を主原料として焼成されたやきもの。吸水性がなく透光性がある。
- ・鑄造：鉄、銅、真鍮（しんちゅう）などの原料を融点よりも高い温度で熱し液体にした後、型に流し込み、目的の形状にする加工方法。鑄造に使用する型を鑄型（いがた）、鑄造によりできた製品を鑄物（いもの）という。

時期	暦年代	陶磁器編年	革手・加納	福光	枝広	大桑	井口・岐阜
1期	15c 前葉 ～ 中葉	古瀬戸 後Ⅲ期 ～ 後Ⅳ期古					
2期	15c 後葉 ～ 16c 初頭	古瀬戸 後Ⅳ期古 ～ 後Ⅳ期新					
3期	16c 前葉	古瀬戸 後Ⅳ期新 ～ 大窯1					
4期	16c 中葉	大窯 1～3					
5期	16c 後葉 ～ 17c 初	大窯 2～4					
6期	17c 前葉	連房 1～2					
7期	17c 中葉 ～ 後葉	連房 2～4					
8期	17c 後葉 ～ 18c初	連房 3～5					

時期については、内堀信雄 2011年「戦国～近世初頭の美濃における土器陶磁器の様相」『佐々木達夫先生退官記念論文集』による

守護所変遷図